

6月定例会教育委員会議事録

1 日 時 令和8年6月18日（木）
午前10時から午前10時30分まで

2 場 所 宗像市役所 本館3階 304会議室

3 出席委員 委員 脇田哲郎
委員 大庭多美枝
委員 野上順子
委員 平清孝
教育長 猿樂隆司

4 その他の出席者 教育部（部長 市場志郎、主幹指導主事 毛利拓也、理事兼教育総務課長 長濱真弓）
子ども子育て部 部長 早川ちさと
教育総務課（主任指導主事 大庭玄一郎、指導主事 濱尾潤）
図書課 課長 大塚将司
文化スポーツ課 課長 村山信也
人事課（課長 鶴狩滋、人材育成係長 児島武史）
子ども育成課（課長 許斐知加、幼児教育保育係長 花田愛）
教育支援室（室長 吉永さつき、主幹兼教育相談係長 山中茂樹、日本語指導 Co 網谷美佐子）
教育総務課（教育総務係長 三淵修二、主事 藤川果枝）

※傍聴 なし

5 （5/21定例）議事録の承認 ≪承認≫

6 議案

① 議案第7号 宗像市立学校の施設の開放に関する条例施行規則の一部を改正する規則について≪承認≫

【猿樂教育長】議案について審議を行います。まず議案第7号宗像市立学校の施設の開放に関する条例施行規則の一部を改正する規則についてです。文化スポーツ課から説明をお願いします。

【文化スポーツ課長】結合資料の10ページでございます。今回の提案理由といたしましては、当該規則別表第1に定めております、冷暖房使用の利用区分について、宗像市立学校の施設の開放に関する条例別表に定める利用区分に対応した区分とするため、これを改めるものでございます。具体的に申しますと、施設の使用料と照明使用料につきましては、全面と半面という分類で使用をしておりますが、今回の改正で、冷暖房の使用につきましても同様の全面と半面の取り扱いにすることとさせていただきます。11ページは新旧対照表となっておりますので、確認をお願いいたします。昨今の常態化する猛暑に対応するため、利用者にわかり

やすい分類体系を示すことを今回の大きな目的とし、夏を迎えるこの時期の改正とさせていただきます。以上、ご審議のほどよろしくお願いいたします。

【猿樂教育長】では、ご質問ご意見ございますか。

【各 委 員】（意見等なし）

【猿樂教育長】では議案第7号について、承認していただける方は挙手をお願いします。

【各 委 員】（全員挙手）

【猿樂教育長】全員賛成により、議案第7号については承認されました。

7 協議事項

【猿樂教育長】続きまして、協議事項です。幼児教育振興プログラムの「こども計画」への統合について、子ども育成課から説明をお願いいたします。

【幼児教育保育係長】資料3をご覧ください。まず1番の趣旨です。本市の目指す幼児像や幼児教育の方向性を示す幼児教育振興プログラムにつきまして、第4期計画期間の終了に合わせて、令和9年度から宗像市こども計画へ統合するものです。続いて2番の現状です。本プログラムは、公立幼稚園の民営化を契機として策定したものであり、当時は、民営化に伴う保育の質の低下が懸念される中、市内の幼稚園や保育所において共通した幼児教育の理念や方向性を示しながら、保育教育の質を確保していく必要がありました。その後20年間にわたり、本プログラムに基づく取組を進めてきたことで、市内の各施設において、本市の目指す幼児像や幼児教育の方向性が浸透し、現在は各施設が主体的に質の高い教育・保育を実施する体制が整っております。また、近年、国においては、こども家庭庁の設置やこども基本法の施行に加え、幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領の整合性が図られるなど、施設類型に関わらず、一体的に幼児教育を推進する体制が整備されております。さらに、本プログラムで掲げている育てたい幼児像につきましても、幼稚園教育要領などの3指針要領の、幼児期の終わりまでに育ってほしい姿、いわゆる10の姿や、はじめの100か月の育ちビジョンなど、国が示す理念や方向性と整合している状況です。加えて、本市では、国の方針を踏まえ、子どもに関する6つの計画を包含した宗像市こども計画を昨年度スタートしておりますが、この計画策定にあたっては、本プログラムの統合を見据えて、本プログラムの掲げる基本方針を盛り込んだ内容としております。このように、本プログラムについては、策定当初の目的に照らして一定の役割を果たしたこと、また、幼児教育保育施策について、すでにこども計画の中に位置付けており、今後はこども施策の全体の中で一体的に推進していくことが可能となっております。これらを踏まえ、計画統合の効果として2点を記載しております。まず1点目として、こども計画に幼児教育・保育施策を位置づけることで、妊娠期から学童期までのこども施策全体との整合を図りながら一体的に施策を推進することができます。次に2点目として、計画体系を整理することで、進行管理や評価の効率化を図ることができます。今後の推進体制としては、引き続きこども計画に幼児教育・保育施策を位置付けたうえで実施いたします。また、進捗状況につきましては、引き続き幼児教育審議会が点検・評価を行い、必要に応じて施策の見直しを進めて参ります。なお、審議会の役割や事業の進捗管理につきましては、第2期こども計画策定に合わせて見直しを含めた整理を行う予定としております。

最後に、2枚目の参考資料をご覧ください。こちらは幼児教育振興プログラムとこども計画の対照表となっております。現在、プログラムに基づいて実施している幼児教育・保育施策につきましては、すべてこども計画の中に位置付けており、統合後も継続して実施いたし

ます。また、プログラムで掲げてきた、育てたい幼児像につきましても、国が示す理念や方向性と整合しており、引き続きこども計画の枠組みの中で継続して推進して参ります。説明は以上です。

【猿樂教育長】ありがとうございました。ただいまの件についてご質問、ご意見ございましたか。脇田委員どうぞ。

【脇田委員】幼児教育振興プログラムというのは、就学前の子どもたちというイメージが強いのですが、こども計画というのは、幼児、そして学童期の小学校の児童も含めた子どもだろうと思うんですね。そうすると、2番目に書いてあるような保幼小の連携というあたりは、本当に進んでるのかどうか、架け橋プログラムとかの実施状況などをどんなふうに評価をされて、このこども計画に移行されてるのかを教えてください。

【子ども育成課長】まず、プログラムにつきましては、幼児教育審議会という幼児教育施策について進捗管理をする機関を設けて、毎年度事業の点検評価を行い、反映をさせている状況です。同じようにこども計画につきましても、こども施策全般について議論をする審議会を設置しており、そちらの方で事業の進捗管理を行ってきました。今後につきましては、2つの審議会が別々の計画に基づいて点検評価を行っていたものを、どちらも子ども計画に基づく進捗管理に移行したいと考えています。現行のプログラムについては基本理念と基本施策という形の書きぶりにしており、こども計画の中にきちんと記載されています。そして、このプログラムは、細かな取組レベルで進捗管理をしております、今後も継続できると考えています。

【脇田委員】私が質問したのは、子どもは幼児期から学童期、そして宗像市は小中一貫教育というとても素晴らしい教育理念があるわけです。こども計画はそこに繋がっていくと私は思います。ただし、現場は、幼稚園や保育園の学び、そういったものが小学校に生かされてるのかどうか。幼小連携という言葉があるけれども、そのあたりはどうなのか。上の方には小中一貫はあるのかもしれないけども、下の幼児との繋がりです。子どもというのは分断するわけじゃないんです。子どもってずーっと育つんです。それを宗像市はやっている。こども計画の中で、それを意識したものになってくると、この宗像市の教育の良さを、本当にアピールするものになってくるような気がするので、幼稚園とか保育園とか小学校の繋がりはどうですかと聞いたわけです。もう進んでいますとか、こういう取組がありますとか、具体的にそういうのを教えてほしかった。

【子ども育成課長】幼児教育振興プログラムについては、先ほど説明した幼保一体化を目指し、取組を進めてきました。第2期以降は、内容について充実させていくというところで重点化を図っており、特に接続については、基本施策として掲げ、各種事業や、人材育成、アプローチカリキュラム等の検討も進んでおり、他の自治体に比べましても充実していると評価しているところでございます。

【猿樂教育長】小一プロブレムの問題もありますし、その解消に向けたスタートカリキュラムも、より透明性のあるもの、実効性のあるものにしていかなくてはいけないと、改めて、私も意見を聞かせていただいて、思ったところでございます。そのほか、ご意見等ございませんでしょうか。ありがとうございました。

<人事課>

- 1 宗像市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の制定について

<図書課>

- 1 令和8年度図書館要覧について
- 2 こどもの読書週間事業について

<教育支援室>

- 1 高等学校等奨学金、特別支援教育就学奨励費の見直しについて

<教育総務課>

- 1 学校歯科医の選任（変更）について
- 2 学校の日について
- 3 行政報告について
- 4 後援報告について

9 イベント周知

<図書課>

- 1 第20回（令和7年度）宗像市図書館を使った調べる学習コンクール入賞作品展示

【猿樂教育長】次回は、令和8年7月21日（火）10時から総合教育会議、終了後に定例教育委員会を開催予定です。会議室は「宗像市役所 南館 201A会議室」です。よろしくお願いします。

令和 8 年 7 月 2 / 日

勝田 哲郎

猿樂 隆司